

イーアイオー

イーアイオー Yuni

値引き家族

# 値引き家族

登場人物

- Ⓐ 取り残された人
- Ⓑ とどまつた人
- Ⓒ 通り過ぎていく人
- Ⓓ 通り過ぎていく人
- Ⓔ 通り過ぎていく人
- Ⓕ 通り過ぎていく人
- Ⓖ 通り過ぎていく人
- Ⓗ 通り過ぎていく人
- Ⓘ 通り過ぎていく人
- Ⓛ 通り過ぎていく人
- Ⓜ 通り過ぎていく人
- Ⓝ 通り過ぎていく人
- Ⓟ 通り過ぎていく人
- Ⓠ 通り過ぎていく人
- Ⓡ 通り過ぎていく人
- Ⓢ 通り過ぎていく人
- Ⓣ 通り過ぎていく人

ある世界

ある日

ある街角

ちょっととした空間でベンチもある。

Ⓐは辺りを眺めている

行きかう人々

写真を撮っている人々

写真らしきものを見ている人々

ⒷとⒸがベンチに座って何か食べている。

Ⓑ 「おいしくい」

Ⓒ 「幸せ」

笑顔のⒷとⒸ。

Ⓑ 「次に行くお店、売り切れとか大丈夫?」

Ⓒ 「念のため予約をしてあるから大丈夫」

Ⓑ 「さすが、抜かりないね。」

Ⓒ 「なんといっても人気店の限定物だもの。」

間

Ⓐは遠くの方を見ている。

間

## 未成年養育施設

数人の子どもが遊んでいる。

Ⓐは特に遊んでいる風でもなく端の方にいる。

間

子どものⒶを抱き上げるⒷ

間

ⒷとⒶが話し合っている。

テーブルには書類が置かれている。

Ⓐ「決心は変わりませんか？」

Ⓑ「はい。」

Ⓐ「あの頃ここにいた子どもたちはみんな無事に養子にいって最後まで残っていた子ですよ。」

Ⓑ「はいわかつています。制度がやっと変わって私も養子をとることができるので。私はⒶと親子として生きていきたいのです。この日が来るのをずっと待っていたのです。」

Ⓐ「正直言うと引き取っていただけると、こちらとしてはとても助かります。ではⒶを呼んできます。」

少し間

Ⓐを連れてⒶが戻つてくる。

①とⒶは席に着く。

①「親子になりたいのですね。」

Ⓐ「はい」

Ⓑ「はい」

①「ではサインをお願いします。」

Ⓑはサインする。

Ⓐも続いてサインする。

①もサインする。

①「これで受理されました。今からお二人は親子ですよ。」

Ⓑ「これからはささやかながらも一人で生きていきます。」

①「お幸せに。」

間

Ⓐは遠くの方を見ている。

間

あるスーパー・マーケットの食品売り場

①が値引きシールを持って現れる。

①は値引きシールを貼り始めようとする。

近くにいたⒶは①から少し離れた後ろに立つ。

⑩⑪⑫と次々と人が集まる。

⑩⑪⑫は有利な位置を確保しようと⑨の前に進み⑩を取り囲むように位置取りをする。

⑩「場所を空けてください。」

⑩は次々と商品にシールを貼っていく。

⑩⑪⑫は⑩の動きに合わせ有利な位置を確保しに行く。

⑩⑪⑫は次々と貼られた商品を取っていく。

⑩がシールを貼る前の商品を手に取る。

⑪⑫も取り始める。

⑩が手に取った商品にシールを⑩に貼つてもらおうとする。

⑩「値引きになりますけどちょっと待ってください。」

再び⑩は商品に次々とシールを貼っていく。

⑩⑪⑫は次々と貼られた商品を取っていく。

⑩はひと通り陳列された商品に貼り終えた後、手に取られた商品に貼り始める。

⑩は貼り終えると他の場所に移動する。

⑩⑪⑫は後ろについていく。

⑨は残された商品を取ろうとする。

ほぼ同時に⑩が手を伸ばしてくる。

その手は弱々しく見える。

⑨は思わず手を止める。

⑩は残った数個の商品を手に取る。

⑩は去る。

Ⓐは最後に残った一個を手に取る。

離れたところから①の声が聞こえる。

①「場所を空けてください。」

間

Ⓐは遠くの方を見ている。

間

ⒷとⒶの住居

①「Ⓑさんがいなくなつてもう半年ですよ。」

Ⓐ「・・・」

①「様々なるートを通じて探しましたがもう生存の可能性はないと思われます。」

Ⓐ「・・・」

①「何度も言つてますがもうあきらめてください。」

Ⓐ「・・・」

①「手続きして死亡扱いにすると、国際貢献活動中の殉職と認定され遺族に補償金がおりるのですよ。」

Ⓐ「きっと帰ってきます。」

①「Ⓑさんは退職扱いになり支給金もほとんどなくなり、この先どうするつもりですか？」

Ⓐ「家財でも売つて何とかします。」

①「売るつて？もう何もないじゃないですか？」

Ⓐ「まだほうきと塵取りがあります。」

①「そんなもの売れませんよ。」

②「何とかします。私、ここを離れたくないのです。」

③「もうこれ以上未成年が親のいない状態でいるのを認めるわけにはいきません。」

④「います。家にいないだけです。」

⑤「行方不明じゃないですか。言いたくないので生存の可能性は考えにくいのですよ。」

⑥「小声で言う。」

⑦「十八歳で成年・・・」

⑧「十八歳で成年とするのはまだ施行されていません。」

⑨「・・・」

⑩「とにかく二週間後には迎えに来ます。未成年養育施設に入つていただきます。」

間

⑪「は遠くの方を見ている。」

間

ある日

ある街角

そこにはスーパー・マーケットのちょっとした空間がある。

ベンチがある。

デイスプレイなどがある。

クリスマス商品なども並んでいる。

⑫「は少し周囲に目が行つた後、スーパーの広告に目が行く。行きかう人々

デイスプレイの前で写真を撮っている人々

写真らしきものを見ている人々

ベンチにすわって何か食べている人々

間

Ⓐは遠くの方を見ている。

間

ある紹介所

⑧「施設出身・学歴はない・資格なし・特技なし・体力に自信なしですか。探しはしますけど期待しないでください。」

Ⓐは何か言つたようだが聞こえない。

Ⓐ「・・・」

⑨「記録を見ましたけどあなたはこの三ヶ月間で三回とも書類で落ちていますね。

Ⓐ「・・・」

⑩「人手不足とはいえ、あなたを雇ってくれるところを見つけるのは容易ではありません。」

Ⓐは力なく言う。

Ⓐ 「前に一度・・・」

Ⓑ 「一度?」

Ⓑ はデータを見る。

Ⓑ 「一度だけ採用された記録はありますね。でも半月も立たないうちに解雇じゃないですか。」

Ⓐ 「・・・」

Ⓑ は再び調べ始める。

Ⓑ 「ここならいけるかもしません。」

Ⓑ は資料を見せる。

Ⓑ 「期間限定で給料も安いですがみなさん採用されています。」

Ⓐ 「・・・」

Ⓑ 「それに一人でできるのですよ。」

Ⓐ 「お願いします。」

Ⓑ 「じゃあ連絡しておきます。後日、先方からの連絡が来ます。」

Ⓐ 「ありがとうございます。」

Ⓑ 「うまくいくことを祈っています。」

間

間

Ⓐは遠くの方を見ている。

間

ある訓練所内の一室

Ⓑ「私共といたしましては授業料さえ払っていたければ構わないのですが」

Ⓐ「・・・」

Ⓑ「身につかない以上、これ以上教えようがないのです。」

Ⓐ「・・・」

Ⓑ「無理して授業料を払っていただくのも気が引けますので。」

Ⓐ「・・・」

Ⓑ「誠に申し上げにくいのですが、退学していただいたほうが良いと思います。」

Ⓐ「・・・」

Ⓑ「あなたに向いているスキルを身につける方がいいと思います。」

Ⓐ「・・・」

Ⓑ「紹介所とかで相談されてはいかがですか？」

Ⓐは何か言いかけたが途中でやめる。

Ⓑ「では退学の処理させていただいてよろしいですね。今日はお帰りになつて結構です。」

Ⓐは足取りが重い。

Ⓑ「何か見つかるといいですね。」

間

Ⓐは遠くの方を見ている。

間

ある日

ある街角

ちょっととした空間でベンチもある。

Ⓐはいる

行きかう人々

写真を撮っている人々

写真らしきものを見ている人々

ベンチに座つて何か食べている人々

間

Ⓐは遠くの方を見ている。

間

賑わう店内

店内はお正月ムード

Ⓐの前には値引きシールが貼られたクリスマス用食品がある。  
周囲には誰もいない。

間

「メリークリスマス」

間

おわり